



第267号

発行所 (公社)神奈川労務安全衛生協会 横須賀支部  
TEL 845-9522  
FAX 845-9510  
発行責任者 配川 勝正  
編集責任者 西川 寛

### 二〇二四年横須賀支部定時総会が開催される

去る五月二日、(公社) 神奈川労務安全衛生協会横須賀支部の二〇二四年定時総会が、横須賀市立勤労福祉会館において会員事業所一八九社中、一四一社(委任状含む) が出席して開催されました。

定時総会は、来賓として横須賀労働基準監督署の中村高康署長と吉田雄二安全衛生課長、および(公社) 神奈川労務安全衛生協会の法元利之部長を迎え、当支部の西山正澄事務局長の司会・議事説明により行われました。

議事案の審議等に先立ち、支部活動に大きく貢献された四名の支部長表彰が行われました。議長として平井康博支部長(東芝ライテック㈱)が就任し、鈴木章作氏(相模運輸倉庫㈱)と久松邦生氏(㈱北斗)が書記に任命され、議事が進行しました。

◇第一号議案 二〇二三年度事業報告◇  
事業計画で計画した二〇二三年度のうち一八事業を開催するとともに、会員事業所等の依頼による出張・追加講習を二四回開催しました。総受講者数は五九六名であり、コロナ禍前の水準まで回復しました。さらに、前年度に引き続き五支部と共催で、化学物質の法令等改正に対応した講習を開催しました。

◇第二号議案 二〇二三年度収支決算報告および会計監査報告◇  
主要な収益である受取会費については、前年度から大きな変化はありません。追加・出張講習が事業収益を下支えするとともに、五支部で共催した講習が収益の増加

低下等を考慮し、概ね収支が均衡した予算となりました。  
◇報告事項二積立金規定◇  
二〇二三年八月七日に施行された、事業運営安定化、事務所確保等および備品購入等に関する積立金規定が報告されました。  
○平井康博支部長退任挨拶



平井康博支部長退任挨拶

二〇二二年定時総会において東芝ライテック㈱が支部長事業所に選任され、役員、会員の皆様のご理解とご協力を得て支部運営に携わってまいりました。この間に新型コロナウイルス感染症の分類が感染法上の二類から五類に引き下げられ、社会全体が従来の活動を取り戻していき、会員の皆様のご理解とご協力があったからこそ支部としてもコロナ禍の深刻な収支状況から脱却することができました。本日支部長を退任するにあたり、これまでの役員・会員の皆様のご支援にあらためて御礼申し上げます。  
○配川勝正(㈱グローバル・ニュークリア・フュエル・ジャパン)新支部長就任挨拶



配川勝正(㈱グローバル・ニュークリア・フュエル・ジャパン)新支部長就任挨拶

支部運営にご尽力されました平井康博前支部長に役員を代表して感謝申し上げます。支部の事業は、会員の皆様によって支えられています。教育機関として、事業計画にもとづく講習会等の着実な実施

はもとより、事業所単位での講習会や他支部との共催による講習会等により会員の皆様のニーズに添えていきたいと考えています。支部長として役員・会員の皆様のご理解・ご協力を仰ぎながら協会本部と連携しつつ一致協力して取り組んでいきます。  
◇来賓祝辞◇  
○横須賀労働基準監督署 中村高康署長  
本日、支部長表彰を受賞された皆様、本当におめでとうございました。

横須賀労働基準監督署としては「多様な人材の活躍と魅力ある職場づくり」を重点施策の一つとしていきます。これに関し、長時間労働の抑制、労働条件の改善対策、第一四労働災害防止計画の推進、労働者の健康確保対策の推進、新たな化学物質規制の周知、石綿はく露対策の徹底、および労災保険の迅速・適正な給付を行っていきます。全ての人が生き生きと働く神奈川・三浦半島地区を目指していきます。○(公社) 神奈川労務安全衛生協会 法元利之部長  
横須賀支部は、他支部と協同して法令改正に即応した講習会を開催するなど積極的な事業運営を展開いただいております。

二〇二三年の神奈川県内の労働災害は、死亡者および死傷者数いずれも前年度から増加となりました。このような状況の中、当協会では本年度、新たな中期計画で「サステナブルな公益法人」を掲げ、公益法人としての役割強化や安定的な経営基盤の確立にとどまらず、会員サービスの強化、コンプライアンスの確保および本部・支部の連携強化に今まで以上に取り組み、地域の労働安全衛生水準の向上に関わっていきたくと考えています。

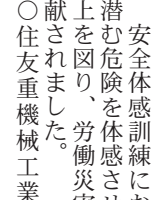
### 支部長表彰おめでとうございます

(表彰順)

◇安全衛生功労賞◇  
○住友重機械マリンエンジニアリング㈱ 小林昌利氏



安全体感訓練において作業現場に潜む危険を体感させ危険感受性の向上を図り、労働災害の未然防止に貢献されました。  
○住友重機械工業㈱横須賀製造所 森 宏樹氏



玉掛け技能講習およびクレーン特別教育の実技指導員を務め、玉掛け・クレーン運転業務の労働災害防止に寄与されました。  
○住友重機械工業㈱横須賀製造所 森永 浩氏



玉掛け技能講習およびクレーン特別教育の実技指導員を務め、玉掛け・クレーン運転業務の労働災害防止に寄与されました。  
○安全衛生特別功労賞◇  
○㈱グローバル・ニュークリア・フュエル・ジャパン 加々美けい子氏



永きにわたり当支部の役員として支部運営に尽力されるとともに労働安全衛生諸事業の推進に大きく貢献されました。  
(文責 辻)



永きにわたり当支部の役員として支部運営に尽力されるとともに労働安全衛生諸事業の推進に大きく貢献されました。  
(文責 辻)

永きにわたり当支部の役員として支部運営に尽力されるとともに労働安全衛生諸事業の推進に大きく貢献されました。  
(文責 辻)

令和六年度 横須賀支部主催 新入社員教育

四月一二日(金) 横須賀市立勤労福祉会館において「新入社員安全衛生教育」が開催された。この講習は、法令に基づく正しい入れ時の安全衛生教育で、会員事業場・一般事業場を合わせて九事業場から新進気鋭の新入社員二一名が受講した。

講習は、横須賀労働基準監督署安全衛生課長 吉田雄二氏、日産自動車株式会社追浜工場安全健康管理課長 犬塚晃氏を講師として迎え、二部構成で行われた。

講習の第一部は、横須賀労働基準監督署の吉田安全衛生課長が職場において一日も早く周囲の環境に慣れるための安全衛生面のルールを知る、新入社員はケガ(労働災害)が多いことに留意する等、新入社員教育の意義や新入社員として特に注意すべき点について説明して安全衛生教育への導入を図った後、①厚生労働省の地方出先機関としての労働基準監督署の監督・安全衛生・労働災害補償関係



聴講風景

業務について②「あいさつはきちんとするように心がける」、「仕事を進める上でわからないことは上司・先輩に確認する」、「報告・連絡・相談」等、安全につながる仕事の基本について③労働災害の定義及び労働災害発生の原因と発生時の処置、労働安全衛生法の目的とその概要、職場における安全衛生活動、特に4S活動・KY活動・危険の「見える化」等、職場の安全衛生管理体制の概要について講義した。

講義の時間は、約三十分という短い時間ではあったが、労働災害の事例を交えつつ、受講者が新社会人・新入社員という特性を踏まえた分かり易い説明が加えられ、受講者にとっては職場という新たなステージで安全衛生活動に取り組んでいく上で格好の動機付けとなった。

第二部では、日産自動車株式会社追浜工場の犬塚安全健康管理課長が①安全につながる仕事の基本②職場の安全衛生管理③安全な仕事の基本④安全な仕事の進め方⑤安全で快適な環境のために⑥日常生活でも気を付けよう⑦健康に過ごす等をテーマとして、職場や作業現場における安全管理の基本的事項のみならず日常生活における留意点等、仕事と生活全般にわたる細かく掘り下げて安全と健康について講義した。

犬塚講師は、実体験や災害事例を交えた説明を行い、労働災害や労働衛生のみならず、仕事と健康の関係や日常生活を通じた健康管理の重要性等、社会人・社員として日頃から心掛けるべき事項について、受講者の理解と自覚を促した。

講習終了時のアンケート調査では、受講者二一名中一八名が「安全に対する意識が高くなった」と回答、受講者全員が「労働災害が発生する原因が理解できた」、「作業時の安全ルールを守ることの重要性を感じた」と回答した。また、今回の教育を踏まえた社会人としての意気込みについては「今回の教育で教えてもらったことを意識して仕事に取り組み」、「自分自身の体調や仕事内容の安全に十分気を付けながら仕事内容を覚える職場で役に立つように努力する」、「働く際はしっかりと気を引き締めて安全に業務を行いたい」、「新入社員として仕事に慣れるだけでなく、安全にも気を配る癖をつけて、心身ともに健康な社会人生活を送る」、「目上の方への礼儀・挨拶など初歩的なところから見直し、互いにコミュニケーションをとりながら仕事を行い、気を抜くことがないように日々意識を高めて過ごしていく」等多数の回答があり、受講者の安全衛生及び健康管理の重要性に関する意識の高まりや仕事に対する意欲が感じられた。 文責 西山

新入社員安全衛生教育アンケート調査結果(講習全般)

Table with 2 columns: Question (1-4) and Answer percentage (85.7%, 100%, 100%, 57.1%).

事務局だより TEL845-9522 FAX845-9510

《6月～7月行事計画》

- List of events for June and July including safety training, hazard awareness, and health promotion seminars.

\*ご注意 1. 会場予約・講師の都合により日程を変更する場合があります。 2. 詳細はその都度発行される案内をご参照下さい。

安衛協横須賀支部 検索 でHPを確認できます http://www.roaneikyo.or.jp/shibu/yokosuka/index.html

ご案内 令和6年度全国安全週間横須賀地区推進大会 全国安全週間(7月1日～7月7日)とその準備期間(6月1日～6月30日)の活動を積極的に推進するため、例年、全国安全週間横須賀地区推進大会を開催しております。 令和6年度全国安全週間横須賀地区推進大会は、横須賀労働基準監督署の主唱、横須賀地区防災団体等連絡協議会の主催で下記のとおり開催を予定しております。 記 開催日時: 6月12日(水) 13:30～16:20 会場: 横須賀市立勤労福祉会館(ヴェルクよこすか) 6階 ホール 詳しくは、開催案内を御確認下さい。



令和六年四月一日の人事異動で、横須賀労働基準監督署の職員は次のとおりとなりましたので、紹介いたします。  
よろしくお願いたします。  
(\*が新任者です。)

署 長 中村 高康

監督課長 \*杉田 信代

労働基準監督官 \*加茂 徳仁

労働基準監督官 糟谷 壮志

労働基準監督官 服部 絵莉菜

労働基準監督官 \*池田 大輝

庶務係事務官 茂木 飛翔

総合労働相談員 太田 一

総合労働相談員 川名 勝

三六協定点検指導員 田口 隆

未払賃金等調査補助員 寺西 平

未払賃金等調査補助員 平沢 隆

安全衛生課長 \*吉田 雄二

安全衛生課長 \*山口 展人

労働基準監督官 \*大塚 展人

石綿届出等点検指導員 勝田 隆

計画届審査員 勝田 隆

労働基準監督官 \*田中 一郎

厚生労働事務官 \*小笠原 瑞花

給付調査官(再任用) 林 米男

厚生労働事務官 \*安藤 菜穂子

給付調査官 \*君島 純

労働基準監督官 \*田中 一郎

労働基準監督官 \*小笠原 瑞花

給付調査官(再任用) 林 米男

厚生労働事務官 \*安藤 菜穂子

給付調査官 \*君島 純

労働基準監督官 \*田中 一郎

労働基準監督官 \*小笠原 瑞花

給付調査官(再任用) 林 米男

厚生労働事務官 \*安藤 菜穂子

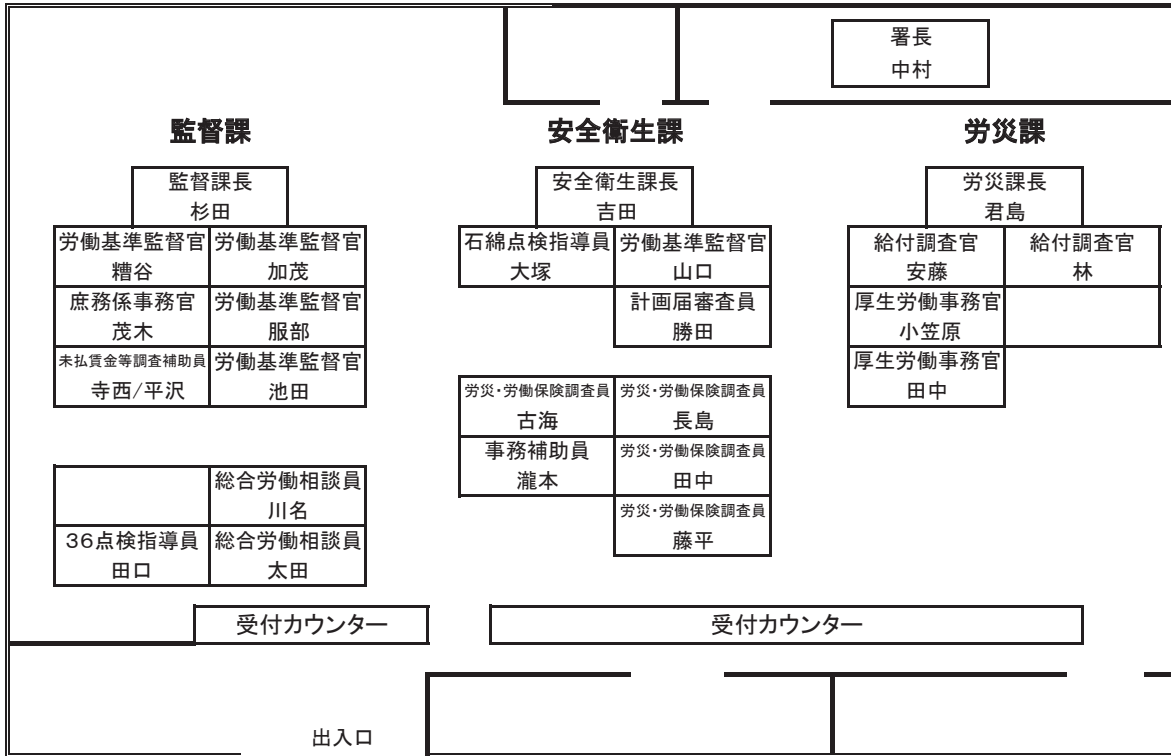
給付調査官 \*君島 純

労働基準監督官 \*田中 一郎

労働基準監督官 \*小笠原 瑞花

横須賀労働基準監督署 配置図

(令和六年四月一日付)



お気軽に、ご相談ください！

安全衛生診断・改善指導、安全衛生教育・講演  
化学物質のリスクアセスメント教育等

白須労働衛生コンサルタント事務所

所長 白須 吉 男

〒239-0845 神奈川県横須賀市粟田 1-23-10

電話 (FAX) 046-848-2301

E-mail: yshirasu@jcom.home.ne.jp

横須賀久里浜の地で創業して50余年、SDGs時代のエネルギーパートナー  
株式会社グローバル・ニュークリア・フュエル・ジャパン



Global Nuclear Fuel

〒239-0836 横須賀市内川二丁目3番1号

https://www.gnfjapan.com/

デザイン・オフセット印刷・オンデマンド印刷

有限会社 舟津印刷



〒220-0061 横浜市西区久保町31-23

TEL: 045-242-3171 (代)

FAX: 045-241-0478

E-mail: lei05155@nifty.com

21世紀 企業の発展は  
働く人の健康確保から

50人未満の事業場の事業主・労働者の皆さん 地元の産業医  
による健康保健サービスをご利用ください (無料です)

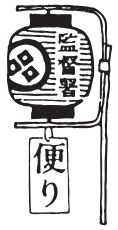
三浦半島地域産業保健センター

(神奈川県産業保健総合支援センター・三浦半島窓口)

〒238-0005 横須賀市新港町1-11 (横須賀市医師会館内)

TEL & FAX 046-822-3053





### 労働災害発生状況

令和五年における労働災害発生件数をお知らせします。労働災害発生件数は、一月〜二月に発生した休業四日以上労働災害について、事業者から提出された労働者死傷病報告（様式第二三号）の受理件数を集計したものととなっております。

その集計結果を見ますと、全産業において五二五件と前年（七六一件）に対して二三六件の減少となっております。しかしながら、新型コロナウイルス感染症のり患による労働災害を除いた集計では前年に対して一一件の増加となり、死亡災害も二件発生し、二名の尊い命が失われました。

死亡災害はもとより、労働災害は、本来あってはならないものであり、各事業場におかれましてはより一層の労働災害防止への取組をお願いいたします。

なお、全国の労働災害統計については、厚生労働省のホームページ（[http://anzeninfo.mhlw.go.jp/use/ranzen/tok/toukei\\_index.html](http://anzeninfo.mhlw.go.jp/use/ranzen/tok/toukei_index.html)）神奈川の労働災害統計については、神奈川労働局のホームページ（[https://site.mhlw.go.jp/kanagawa-roundoukyoku/jirei\\_toukei/anzan\\_eisei.html](https://site.mhlw.go.jp/kanagawa-roundoukyoku/jirei_toukei/anzan_eisei.html)）で確認ください。

### 令和5年労働者死傷病報告受理状況(確定) 横須賀労働基準監督署

業種	当年 (令和5年)	前年 (令和4年)	増減数	増減率
食料品製造	17	17		
繊維工業		1	-1	-100.0%
衣服その他の繊維				-
木材・木製品				-
家具・装備品				-
パルプ等				-
印刷・製本	1		1	-
化学工業	2	4	-2	-50.0%
窯業土石	1	2	-1	-50.0%
鉄鋼業		1	-1	-100.0%
非鉄金属		1	-1	-100.0%
金属製品	7	8	-1	-12.5%
一般機械器具	4	5	-1	-20.0%
電気機械器具	1	1		
輸送機械製造	13	10	3	30.0%
電気・ガス		1	-1	-100.0%
その他の製造	1	4	-3	-75.0%
01 製造業小計	47	55	-8	-14.5%
02 鉱業小計				-
土木工事	10	19	-9	-47.4%
鉄骨・鉄筋家屋	7	4 (1)	3	75.0%
木造家屋建築	7	7		
建築設備工事		5	-5	-100.0%
その他の建築工事	9	9		
建築工事	23	25 (1)	-2	-8.0%
その他の建設	4	7 (1)	-3	-42.9%
03 建設業小計	37	51 (2)	-14	-27.5%
鉄道等	1	2	-1	-50.0%
道路旅客	18	17	1	5.9%
道路貨物運送	25	30	-5	-16.7%
その他の運輸交通				-
04 運輸交通業小計	44	49	-5	-10.2%
陸上貨物	4	1	3	300.0%
港湾運送業	1	1		
05 貨物取扱小計	5	2	3	150.0%
農業	21 (1)	18	3 (1)	16.7%
林業			0	-
06 農林業小計	21 (1)	18	3 (1)	16.7%
畜産業				-
水産業	3	1	2	200.0%
07 畜産・水産業小計	3	1	2	200.0%
卸売業	5	5		
小売業	56	58 (1)	-2	-3.4%
理美容業		1	-1	-100.0%
その他の商業	3	2	1	50.0%
08 商業小計	64	66 (1)	-2	-3.0%
金融業	3	6	-3	-50.0%
広告・あつせん				-
09 金融広告業小計	3	6	-3	-50.0%
10 映画・演劇業		3	-3	-100.0%
11 通信業	14	17	-3	-17.6%
12 教育研究	6	12	-6	-50.0%
医療保健業	68	152	-84	-55.3%
社会福祉施設	94	214	-120	-56.1%
その他の保健衛生	3	3		
13 保健衛生業小計	165	369	-204	-55.3%
旅館業	6	4	2	50.0%
飲食店	25	22	3	13.6%
その他の接客	10	20	-10	-50.0%
14 接客娯楽小計	41	46	-5	-10.9%
15 清掃・と畜	21 (1)	20	1 (1)	5.0%
16 官公署				-
派遣業				-
その他の事業	54	46	8	17.4%
17 その他の事業小計	54	46	8	17.4%
合計	525 (2)	761 (3)	-236	-31.0%

※ 各欄左側の数字は休業4日以上の災害件数、右側（ ）内は死亡災害件数（内数）



横須賀労働基準監督署  
安全衛生課長  
吉田 雄二 氏



この四月一日付で横須賀署の安全衛生課長に就任された吉田雄二氏をご紹介します。  
平成一三年四月に厚生労働技官として採用され、川崎南署安全衛生課に配属、今までに、労働局及び

九署で勤務されてきました。令和元年度及び二年度に横須賀署で勤務をされており、今回三年ぶりの勤務になるとのことです。現在は、東京都大田区にお住まいで、趣味は、「野球やサッカー等」のスポーツは観戦することも好きですが、時間が取れば自ら行うこともあるとのこと、休日には「野球やサッカーの他に、映画鑑賞」などをするということも伺いました。

横須賀についてお聞きしたところ、「自然豊かな土地という印象で、産業としては造船や自動車等の製造業のみならず、海に面している地域ということから、水産業も盛んである」との印象をお持ちです。横須賀での目標または横須賀の企業とのかわり方についてお聞きしたところ、「昨年の労働災害発生状況は、新型コロナウイルス感染症による労働災害を除くと前年と比較して一一件増加し、本年にあつては三月末現在で前年同期と比較して二六件の増加となつていますが、労働災害の増加傾向に歯止めをかけ、昨年度からスタートした第一四次労働災害防止計画における労働災害の減少目標を達成していくために、様々な取り組みを強化していきたいと思つています。」とのこと。

最後に、読者へ伝えたい事を伺ったところ、「事業場における機械設備や作業内容等は多種多様であり、労働安全衛生法を遵守しているだけではそれらに対する労働災害防止対策が十分でない場合があります。各事業場には、リスクアセスメント、職場巡視、安全衛生教育等の事業場における自主的な活動を活性化させるために、安全管理体制の確立等をお願いいたします。今後、第一四次労働災害防止計画を推進する上で、労働災害防止対策の実態を把握するためのアンケートを実施させていただくことがありますので、ご協力をお願いいたします。」とメッセージをいただきました。（文責 進藤）